

# 研 究 室 紀 要

第 45 号

東京大学大学院教育学研究科 基礎教育学研究室

2019年7月

# 目 次

## 《特集》

- 特集にあたって：いま、大田教育学から学ぶ  
……………田邊 尚樹・渡邊 真之（1）
- ちがう・かかわる・かわる  
——地域の中で教育を問う——案内……………大田 堯（3）
- あいさつ……………大田 堯（5）
- 教育を通しての人間のlifeの研究  
—大田堯先生の追究されたこと—……………上野 浩道（9）
- 大田教育学研究会中間報告  
……………久島裕介・川上英明・長戸光・末岡尚文・田邊尚樹（21）

## 《特別寄稿》

- 日本国憲法・教育基本法の理念と子どもの権利・学習権論の発展  
——戦後75年の歴史のなかで——……………堀尾 輝久（29）
- フーコーとキリスト教的主体性  
—救済宗教と魂の統治、悔い改めと回心（自己への立ち帰り）、生活形成—  
……………吉澤 昇（41）

## 《研究論文Ⅰ》

- 〈鏡の隠喩〉のなかで  
——脱構築できない無垢……………田中 智志（53）

## 《研究論文Ⅱ》

- ハンナ・アレントにおける“一人である”ことの多層性  
——政治的主体化へ向けて——……………石神 真悠子（71）
- 「精神障害者家族会活動における子どもの「発見」  
—『わが家の母はビョーキです』を手がかりに」……………杉森 美和子（81）
- 認識の歴史性  
—板倉聖宣と所美都子—……………長戸 光（93）
- 〈地学教育〉の間隙と転轍  
——地質学者 望月勝海の日記に見る1940年代——……………山田 俊弘（105）

## 《研究ノート》

- 現代教育学における実証主義の問題  
——マルティン・ハイデガーの实在論批判を手がかりに——……………川上 英明（117）

## 《翻訳》

- シティズン・プロフェッショナルの方へ  
——高等教育における市民教育の新たな局面——  
……………ハリー・C・ボイト（Harry C. Boyte）（125）  
（訳：藤枝聡・川上英明）

《書評》

金森修『知識の政治学：〈真理の生産〉はいかにして行われるか』  
..... 大瀧 辰也 (143)

森田尚人・森田伸子編『教育思想史で読む現代教育』  
..... 笹瀬 聖人 (147)

《ゼミ動向》 ..... (151)

[大学院] 総合演習／小玉ゼミ／田中ゼミ／小国ゼミ／山名ゼミ／  
／片山ゼミ／大塚ゼミ

[学部] 教育の公共性を考える／教育と交感性を考える  
／近現代日本教育史演習／教育哲学演習／価値と教育Ⅲ

《学位論文一覧》 ..... (173)

\* 研究論文Ⅱおよび研究ノートは査読付き。